

# 京王線沿線まちづくり通信

発行：2009年6月 世田谷区交通政策担当部鉄道立体・街づくり調整担当課

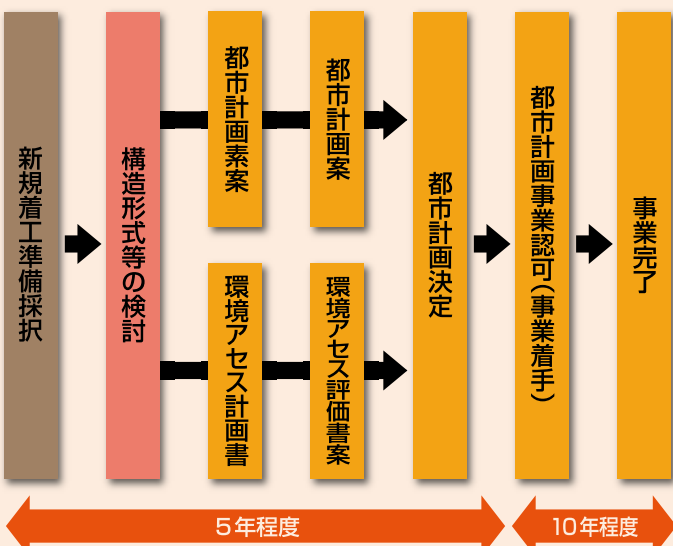
- 2・3面 ▶ ①京王線沿線街づくり基本方針がまとまりました 4面 ▶ ③沿線街づくりトピックス  
 2面 ▶ ②皆さんからご意見をいただきました ④沿線歩いて発見(下高井戸駅周辺)



京王線の連続立体交差化に伴い、区民の皆さんと共通認識を持って沿線の街づくりを一体的に推進するために、京王線沿線街づくり基本方針を策定しました。2月には、基本方針(案)への、区民意見募集を行い皆さんからご意見・ご提案をいただきました。いただいたご意見やご提案は、今後の街づくりの参考にさせていただきます。  
 今後とも沿線街づくりに対するご理解、ご協力をいただけるようよろしくお願い致します。

「しもたか大さくら祭り」のようす(H21.3.28～29 日大文学部前 主催：しもたか大さくら祭り実行委員会)

## ● 連続立体交差事業の概ねの流れ



## 第5回世田谷区「開かずの踏切」※解消促進大会

今年5月21日、第5回世田谷区「開かずの踏切」解消促進大会(主催：世田谷区「開かずの踏切」解消促進協議会)を砵総合支所新庁舎内の成城ホールで開催しました。

大会では、京王線の代田橋駅～八幡山駅区間の連続立体交差事業の早期実施と、八幡山駅以西についての早期事業化の要望などを決議しました。これを受け、世田谷区「開かずの踏切」解消促進協議会会長の熊本区長は、京王線連続立体交差事業の早期実施についての要望書を東京都知事あてに提出しました。



区長あいさつのようす

※開かずの踏切：  
ピーク時1時間に40分以上  
遮断している踏切



会場のようす

# ① 京王線沿線街づくり基本方針がまとまりました

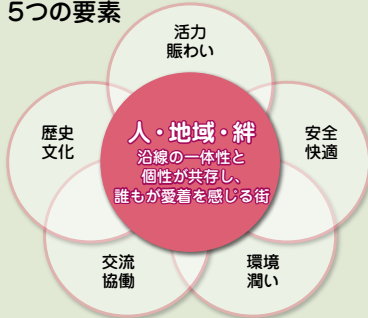
京王線沿線街づくり基本方針は、沿線街づくりを沿線の皆さんと区が一体となって進めるため、①「沿線街づくり」、②「交通ネットワーク」、③「各駅周辺街づくり」の考え方等をまとめ、沿線の街の将来像をお示しするものです。詳細は、閲覧場所をご覧ください。

## 1 沿線街づくり

京王線沿線街づくりを進めるにあたり、区民と区が共通の認識を持って街づくりを進めていくことが重要となります。区では、「人」・「地域」・「絆」を沿線街づくりのキーワードとし、人が主役で地域の個性を活かしコミュニケーションを育む街づくりの実現を目指します。

街づくりの将来像を実現するための沿線街づくりの5つの要素と街づくりの考え方を次のように示しています。

### 5つの要素



**人** 区民主体の街づくり  
**地域** 沿線地域一体の街づくり  
**絆** 人と地域、過去と未来をつなぐ街づくり

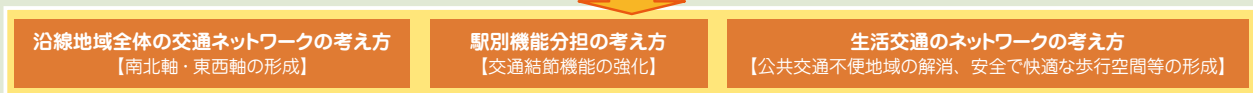
### 5つの考え方

<b>活 力 賑 わ い</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄道の立体化に伴う南北市街地の一体化により地域活動の活性化を図ります。</li> <li>・各駅周辺の商業・サービス機能の充実を図り、まちの活力・賑わいづくりに取り組みます。</li> <li>・沿線8駅の商店街の連携を強化し、賑わいのネットワークづくりに取り組みます。</li> </ul>
<b>安 全 快 適</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誰もが安全で快適に生活できるユニバーサルデザインのまちづくりに取り組みます。</li> <li>・災害時の避難や消防活動に有効となる道路の整備等により、災害に強い住宅市街地の形成に取り組みます。</li> <li>・区民の自主的な防犯活動の支援など、地域に密着し区民と一体となった安全・安心の街づくりに取り組みます。</li> </ul>
<b>環 境 潤 い</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みどりの拠点などの地域資産の維持保全と「みどりのネットワーク」の形成に取り組みます。</li> <li>・京王線沿線の緑化を促進し、みどり豊かで潤いある住環境整備に取り組みます。</li> <li>・環境負荷の少ない、持続可能な街づくりに取り組みます。</li> </ul>
<b>交 流 協 働</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・沿線地域に係わる多様な主体が交流、連携し、沿線街づくりを協働で進めることができる体制、仕組みづくりに取り組みます。</li> <li>・各駅周辺の街づくりを連携させることにより、沿線地域が一体となる街づくりを進めます。</li> </ul>
<b>歴 史 文 化</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・沿線に存在する地域資産を活かしながら、地域の歴史や文化を大切にしたい個性ある街づくりに取り組みます。</li> </ul>

## 2 交通ネットワーク

公共交通と歩行者・自転車を中心とした交通体系の実現を目標に定め、その目標の実現に向けて3つの考え方を定めています。

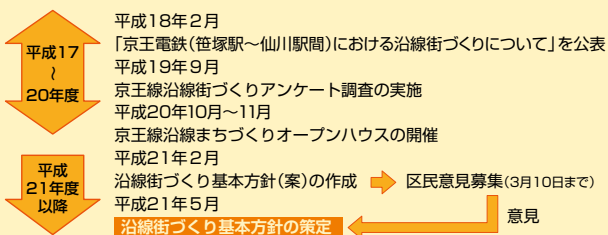
### 【交通ネットワーク形成の目標】公共交通と歩行者・自転車を中心とした交通体系の実現



# ② 皆さんからご意見をいただきました

平成21年2月15日～3月10日に京王線沿線街づくり方針(案)に対する区民意見募集を実施し、皆さんから様々なご意見・ご提案をいただきました。主なご意見等を区の考え方と併せてお知らせします。

### 基本方針の策定までの取り組み



### 将来像の実現

歴史と文化を感じるまち 活力と賑わいがあるまち 安全・安心で快適なまち  
 地域の交流・協働のあるまち 環境に優しく潤いのあるまち

ご意見等	区の考え方
人の南北方向の通行を円滑にするオープンな街づくりを進めるべきである。	この方針は、区と区民が共通認識のもとに、開かずの踏切解消と沿線の賑わいや地域資産などの地域の特徴を活かし、誰もが愛着を感じ、訪れた人が再び立ち寄りたくなる京王線沿線の街づくりを進めることを目的として策定しました。今後も皆さんと街づくりに取り組んでいきます。
住宅街に流入する通過交通をなくすため、主要な幹線道路を走りやすい道路に改良し、子どもやお年寄りの安全を確保すべきである。	公共交通と歩行者・自転車を中心とした交通体系を目標に、その実現に向けた3つの考え方として「沿線地域全体の交通ネットワークの考え方」、「駅別機能分担の考え方」、「生活交通のネットワークの考え方」をお示しています。また、京王線は駅間が短く、駅別機能分担の考え方は、駅利用者の圏域や駅の特性に応じ、駅前広場の持つべき機能を分担し合う考え方を示したものです。なお、今後も、誰もが安全で快適に生活できるユニバーサルデザインのまちづくりに取り組んでいきます。
環境や人間に優しい交通のあり方を区民とともにめざすべきである。	沿線住民や商店会、学校等や地区街づくり協議会、NPO団体、鉄道事業者や関係交通事業者等とも連携して、より良い街づくりを進めていきます。

### 3 各駅周辺街づくり

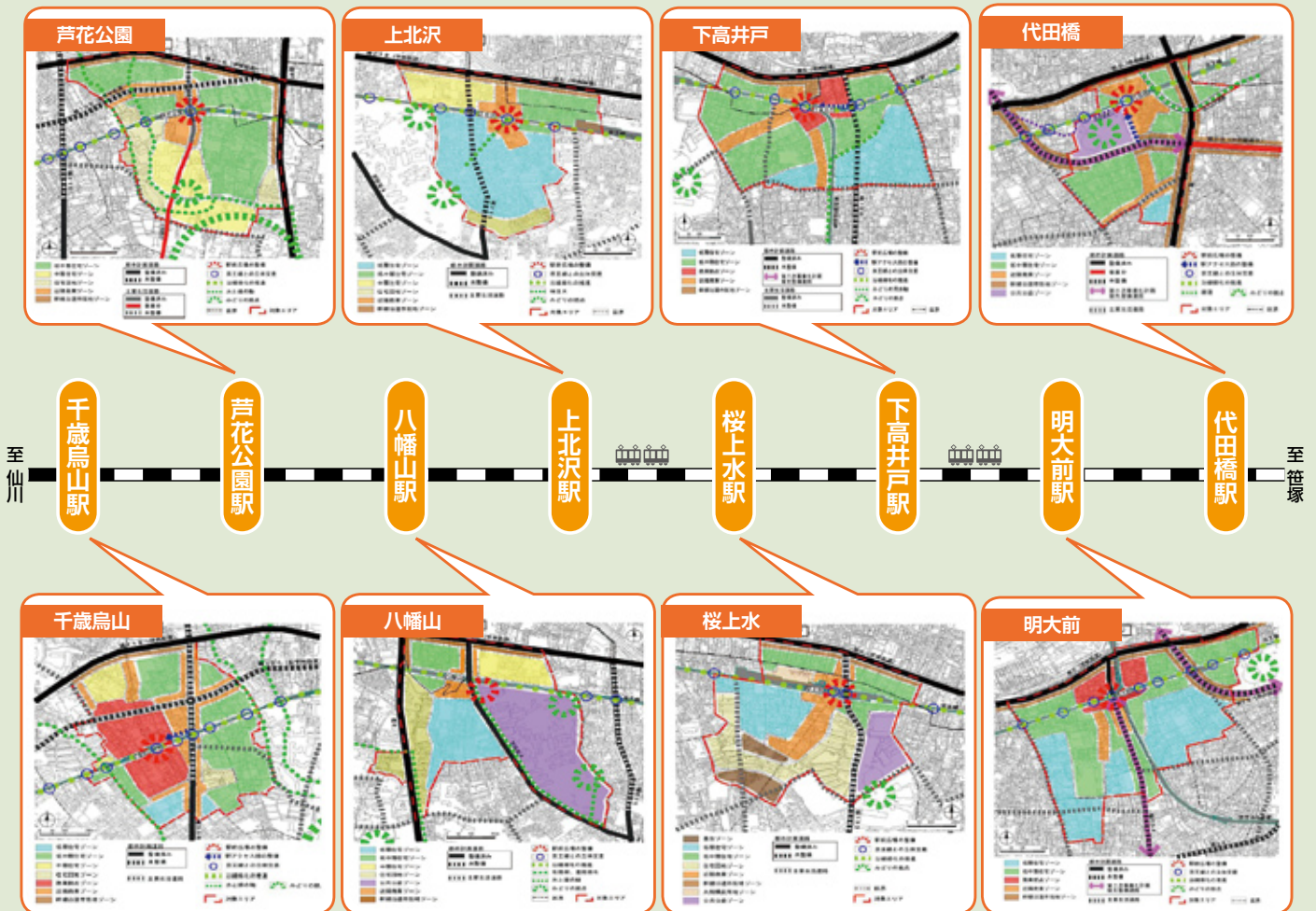
#### ■沿線街づくりの共通の考え方

- ・「明大前」と「千歳烏山」については、都市づくりの骨格プランに基づく主要生活交通軸の位置づけ及び世田谷区の交通拠点として公共交通系交通広場の整備を進める。
- ・「下高井戸」「桜上水」「上北沢」「八幡山」「芦花公園」は、杉並区と連携・協力しながら街づくりを進める。
- ・隣接する各駅周辺の街づくりの連携を図り、一体的な沿線街づくりを推進する。
- ・駅周辺商業地と住宅地環境との調和を図る。
- ・鉄道立体化を契機に、沿線緑化の推進を図る。

#### ■各駅周辺地区の考え方

代田橋駅周辺地区	自然散策を楽しめるみどりの拠点と調和した地区生活拠点の形成
明大前駅周辺地区	鉄道乗換駅の拠点性・利便性を活かし、多様な主体が連携した賑わいある地域生活拠点の形成
下高井戸駅周辺地区	地域住民の日常生活を支え、賑わいある商業環境の維持・再生と多様な主体の連携による地域生活拠点の形成
桜上水駅周辺地区	交通結節機能を強化し、みどり豊かな周辺住宅地を支える魅力的な地区生活拠点の形成
上北沢駅周辺地区	みどり豊かな街並みと調和する憩いと安らぎの地区生活拠点の形成
八幡山駅周辺地区	みどりの拠点を活かし、人に優しい地区生活拠点の形成
芦花公園駅周辺地区	芦花公園や世田谷文学館への玄関口として、みどりと賑わいを感じる魅力的な街並みの地区生活拠点の形成
千歳烏山駅周辺地区	地域資産を活かし広域な生活圏における多様なニーズに応え、活気と賑わいのある地域生活拠点の形成

#### 各駅周辺地区の街づくりのイメージ



#### 京王線沿線街づくり基本方針と区民意見募集の結果の閲覧場所について

区政情報センター（世田谷区民会館内）、各総合支所区政情報コーナー、北沢総合支所街づくり課、烏山総合支所街づくり課、交通政策担当部鉄道立体・街づくり調整担当課各窓口、区のホームページ [お知らせ](#) でご覧になれます。



# ③ 沿線街づくりトピックス

## 道路整備方針の調整計画がまとまりました

区では、安全・安心なまちづくりの実現に向けて、都市基盤の基本である道路整備を着実に進めています。道路整備方針の調整計画は、平成21年度から23年度までの3か年における取り組みを示したものです。京王線沿線では、補助154号線、補助216号線の一部が優先整備路線として新しく位置づけられました。(詳細は、区道路計画課までお問い合わせください。☎03-5432-2538)

## 代田橋駅周辺地区街づくり協議会準備会が設立されました

3月5日に代田橋駅周辺地区の皆さんによる地区街づくり協議会準備会が設立しました。区も代田橋駅周辺地区の街づくりの考え方である「自然散策を楽しめるみどりの拠点と調和した地区生活拠点の形成」の実現に向け、地域の皆さんと共に街づくりに取り組んでまいります。(詳細は、区北沢総合支所街づくり課までお問い合わせください。☎03-5478-8031)



# ④ 沿線歩いて発見(下高井戸駅周辺)

今回は下高井戸駅周辺をご紹介します。

古くは高井戸宿として賑わった宿場町が、今では生鮮3品(肉・魚・野菜)を中心に地域住民の生活を支え、主婦などで賑わう商店街です。商店街の情報発信基地である「しもたかステーション」(図★)は、駅前市場(図★)と並ぶスポットでもあります。

駅前市場と北口れんが通りを北に抜け甲州街道に出ると、100円で下高井戸と浜田川を結ぶコミュニティバス「すぎ丸」が連絡しています。さらに足を伸ばすと神田川や玉川上水緑道(図★)など散策を楽しむことができます。下高井戸駅と明大前駅の間には菅原神社(図★)があり、まちの氏神様として人々の暮らしを見守って来ました。1665年に「大願成就南無天満宮自在天神」と刻んだ石碑から始まり、1761年に天満宮として創建されたそうです。

さて、下高井戸駅は主婦など買い物客のほか、日本大学文理学部(図★)の学生さんも多く見受けられます。買い物客と学生さんが行き交う日大通りを進むと「せたがや百景」に

選ばれた日大前の桜並木があります。3月には、「しもたか大さくら祭り」が開催され、多くの人で賑わいます。

左図は駅周辺にお住まいの方から戦後の駅周辺の様子をスケッチにいただいたものです。バス通り商店街(現レンガ通り商店街)、玉電と京王線の乗り入れや映画劇場、駅前市場など古き下高井戸の様子です。



駅前市場(図★)



玉川上水緑道(図★)



菅原神社(図★)

